

備前焼 木村コレクション

～岡山駅周辺ミュージアム優品とともに～



1



2



3



4



5

平成 29 年

3/15 水 ～ 4/2 日 岡山シティミュージアム 4 階企画展示室

休館日 会期中なし
開館時間 10:00～18:00 (入場は 17:30 まで)
入場料 一般 500 円 (65 歳以上、大学生含む)
※高校生以下無料
※一般 20 名様以上の団体は 100 円引き (他の割引との併用は不可)
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をご持参の方と
その付添いの方 1 名は無料

主催 岡山シティミュージアム
後援 岡山県、岡山県教育委員会、岡山市教育委員会、岡山県郷土文化財団、岡山市連合町内会、
岡山市連合婦人会、公益社団法人岡山県文化連盟、山陽新聞社、朝日新聞岡山総局、
読売新聞岡山支局、毎日新聞岡山支局、産経新聞岡山支局、中国新聞備後本社、
NHK 岡山放送局、RSK 山陽放送、OHK 岡山放送、TSC テレビせとうち、RNC 西日本放送、
KSB 瀬戸内海放送
協力 岡山・吉兆庵美術館、岡山県立記録資料館、吉備路文学館、狸庵文庫美術館 (五十音順)

画像: 1. 唐人形花生 2. 薄端耳付花生 3. 火燗鶴首徳利 4. 大布袋香炉 5. 手桶水指

備前焼 木村コレクション

～岡山駅周辺ミュージアム優品とともに～



細口徳利



火燗茶碗

長い歴史と伝統の中で生まれ、岡山の焼き物として全国的に有名な備前焼。

当館にも館を代表する所蔵品として、備前焼の「古備前 木村コレクション」が収められています。このコレクションは、木村たかへい^{たかへい}蒼平氏が茶道具としての備前焼を中心に蒐集したもので、昭和59年に岡山市に寄贈され、点数は、古備前を中心に404点を数えます。

今回の展示では、選りすぐりの約100点を展示し、当館の所蔵品の中核をなすコレクションの精華を一堂にご覧いただけます。

また、本年度は県内70以上の博物館・美術館施設が加盟する岡山県博物館協議会が発足して25周年となる節目の年です。当館が位置する岡山駅周辺にも加盟館が多数あることから、それら近隣4館の協力を得て、各館が所蔵する備前焼および焼き物に関する優品（各1～2点程度）を展示します。



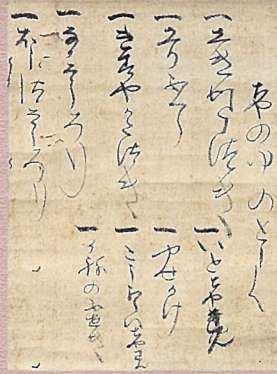
大甕



真衝茶入



金重陶陽作「備前耳付花入」（岡山・吉光庵美術館蔵）



豊臣秀吉自筆 茶湯道具書付（岡山県立記録資料館寄託）
備中足守藩 木下家資料



西村春湖作「備前焼 多宝塔香炉」（吉備路文学館蔵）



古備前鶴首花入 銘「狸庵一声」（狸庵文庫美術館蔵）

ギャラリートーク

要観覧券

※参加者多数の場合は入場を制限させていただく場合がございます。あらかじめご了承くださいませ。事前申込は不要です。

第1回

〔日時〕平成29年3月19日（日）

14:00～（約30分間）

〔講師〕上西節雄氏（元倉敷市立美術館 館長）

〔会場〕岡山シティミュージアム

4階企画展示室

第2回

〔日時〕平成29年3月26日（日）

14:00～（約30分間）

〔講師〕伊藤晃氏（中近世備前焼研究会 会長）

〔会場〕岡山シティミュージアム

4階企画展示室

記念講演会

聴講無料

各回、受付開始日から講演会前日までに電話での事前申し込みが必要です。
TEL: 086-898-3000（岡山シティミュージアム）

※3月6日（月）、13日（月）は休館です。

第1回

申し込み受付開始
3月1日（水）

「備前焼茶道具 - 茶入を中心に -」

〔日時〕平成29年3月18日（土）

14:00～15:30

〔講師〕下村奈穂子氏（根津美術館 学芸員）

〔会場〕岡山シティミュージアム

4階講義室

〔定員〕80名

第2回

申し込み受付開始
3月1日（水）

「備前焼の器の形 - モデルとコピーそしてアレンジ -」

〔日時〕平成29年3月25日（土）

14:00～15:30

〔講師〕乗岡実氏（岡山市教育委員会 文化財課長）

〔会場〕岡山シティミュージアム

4階講義室

〔定員〕80名



原図提供 岡山県博物館協議会事務局

岡山シティミュージアム OKAYAMA CITY MUSEUM

〒700-0024 岡山市北区駅元町15-1

JR岡山駅東西連絡通路直結 リットシティビル南棟4・5階

TEL: 086-898-3000

<http://www.city.okayama.jp/okayama-city-museum/>

<ご注意> 契約駐車場はありません。

車でお越しの方は、付近の有料駐車場をご利用ください。